

ライブラリー・ニュース L.N.

2020年7月号

3-3 3-3

発行 図書委員会 担当 荒井・石黒・司書



『記憶屋』 織守きょうや著（角川ホラー文庫）

忘れたい記憶を消してくれる都市伝説の怪人、記憶屋。ある日突然、大切な人の記憶が消えてしまい、記憶の正体を探り始める。切ない青春のお話である。



『チア☆ダン』 円山夢久著（角川文庫）

サッカー部の応援がしたいがために入部したチアリーダー部だったが、予想以上に厳しかった。それでもチームメイトと支え合いながら、優勝を目指して進んでいく。頑張ろうと思える本。



『君の臍臓をたべたい』 住野よる著（双葉文庫）

この本は、余命宣告をされた女の子とクラスで地味な男の子が残り少ない日々を一緒に過ごす感動の青春ストーリーです。衝撃のラストは誰もが惹きつけられます。



『弥生、三月』 遊川和彦著（徳間文庫）

この本は、2020年3月に映画化された物語です。高校時代に親友だった2人が別々の道を歩むが、さまざまな困難に遭遇し、30年越しに出会い手を差し伸べるラブストーリーになっています。